

News Release

報道関係各位

2016 年 6 月 20 日
株式会社バイキューブ

バイキューブ、インドのスマートシティ実現に向け、 コルカタ都市圏の BMC と共同プロジェクト実施で合意

株式会社バイキューブ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:間下直晃、以下バイキューブ)は、インド最大手の Web 会議サービス事業者 INTELLISYS Technologies & Research Pvt. Ltd.(所在地:インド、以下「INTELLISYS (インテリシス) 社」)と共同で、インド政府が推進しているスマートシティミッションに協力いたします。選定都市の 1 つで、西ベンガル州コルカタ市を含むコルカタ都市圏の衛星都市である Bidhannagar Municipal Corporation(以下「BMC」)と、同市政府が目指すスマートシティの実現に向けて、ビジュアルコミュニケーション分野で協力していくことで、2016 年 6 月 20 日(月)、合意しました。両社は、BMC が構想している、市内 41 区域をまたいだビジュアルコミュニケーションサービスを市民に提供するための環境の実現に向け、各種 V-CUBE グループサービスを提供していきます。



＜Bidhannagar Municipal Corporation にてインテリシスの Saumen Chakraborty CEO や市政府責任者と＞

インドでは、政府が Digital India 構想を打ち出し、社会インフラの IT 化を強力に推し進めています。スマートシティミッションは、モディ首相の重要施策の 1 つとして位置付けられており、経済発展とともに予想されている都市部の人口拡大に備えて、エネルギーや水問題を解決し、効率的な移動を実現する公共交通機関や廃棄物処理など衛生設備が整備された、環境に配慮したスマートシティを 5 年間で 100 都市整備

※V-CUBE は、株式会社バイキューブの登録商標です。

※本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。

する計画です。選定都市が達成する要素は、基本項目として 10 項目が設定されており、高度な ICT ソリューションの活用も含まれています。

BMC は、スマートシティミッションとして、「インテリジェントガバメントサービス」「教育」「ヘルスケア」「セーフ&セキュリティ」を重点分野に掲げています。「インテリジェントガバメントサービス」では、市政府の提供する全てのサービスに IT を導入し、データベース統合、情報にアクセスしやすいダッシュボードの整備、市民とのチャネルをオンライン化することにより、行政サービスの向上を目指しています。

バイキューブとインテリシス社は、2016 年 3 月、インド国内を中心としたアジア地域でのビジュアルコミュニケーション事業の展開を推進していくため提携しております。両社は、BMC が構想している、市内 41 区域をまたいだビジュアルコミュニケーションサービスを市民に提供するための環境の実現に向け、各種 V-CUBE グループサービスを提供していきます。また、Digital India 構想で要求されているビジュアルコミュニケーション分野においても、その実現に向けて共同で取り組んでいきます。

インドのスマートシティミッションについては、こちらをご覧ください。

<http://smartcities.gov.in>

【会社概要】

商号 : 株式会社バイキューブ (V-cube, Inc.)
URL : <https://jp.vcube.com/>

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社バイキューブ 社長室 広報担当
TEL : 03-5768-3308 FAX : 03-6866-5601 E-mail : release@pj.vcube.co.jp

※V-CUBE は、株式会社バイキューブの登録商標です。

※本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。